

1. 調査の概要

1-1 調査の目的

新庁舎の外観については、公募市民をはじめ、色彩やデザインの専門家といった方々と議論を重ね「旭川の とき に映える庁舎」をコンセプトとした4つの外観イメージを作成した。この4つの外観イメージについて、市民を対象にアンケート調査を実施し、最終的な外観を決めていく際の参考とする。

1-2 調査方法

次の各調査方法に従い、調査を実施した。

- (1) 無作為抽出
- (2) 一般公募
- (3) 市政モニター
- (4) 学生
 - ① 市内小学校児童
 - ② 市内中学校生徒
 - ③ 市内高等学校生徒
 - ④ 市内大学等学生

1-3 調査項目

外観コンセプト及びA~D案まで4つの外観イメージ図を提示し、それぞれについて次の項目を質問した。

(2-1 (4) ①市内小学校児童以外)

- (1) 多くの市民が集う賑わいや楽しさを感じますか
- (2) 旭川が未来へ成長し発展しつづけるような期待や力強さを感じますか
- (3) 市役所としての親しみやすさ、やさしさを感じますか
- (4) 中心市街地の拠点施設らしく、まち並みと調和がとれていると感じますか
- (5) あなたが普段思っている“旭川らしさ”が表現できていると感じますか
- (6) 多くの市民に長く愛されるような、愛着を感じますか

(2-1 (4) ①市内小学校児童)

- (1) この建物に行ってみたいと思いますか
- (2) この建物に行くと元気が出ると思いますか
- (3) この建物は、周りの雰囲気にあっていると思いますか
- (4) この建物を誰かに自慢したいと思いますか
- (5) この建物は、市役所らしいと思いますか
- (6) この建物に将来働いてみたいと思いますか

1-4 調査結果の表し方

- (1) 調査結果の数値は回答率 (%) で示している。回答率の母数は、その質問項目に該当する回答者の数であり、その数はNで示している。
- (2) 回答率は特に明記しない限り、原則として各設問の無回答を含む回答者総数（副設問では該当する回答者数）に対する百分率 (%) で表している。
- (3) 百分率は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しているため、回答率の合計が100.0%にならない場合がある。
- (4) 本文中では百分率を表示する場合、小数第1位まで表示するが、数値を比較する場合は、「・・・割合が高く（低く）なっている」などと表現している。
- (5) 性別や年齢層別などの調査結果は、それぞれ無回答があるので、回答数の合計は全体と一致しない場合がある。

1-5 注意事項

今後、集計方法の変更などにより結果が変わる場合もある。